

民間の資金や人材を活用する図書館サポーター制度（案）

R4.10.7版

資料 5

概要

新たなサービスの創出のため、民間の資金や人材などを積極的に活用します。外部資金の積極的な受け入れと、地域の人材と図書館サービスのマッチングにより、民間の力を生かし、図書館サービスの向上を図ります。ボランティア活動については、活動内容を拡充し、生涯学習の成果等を生かした県民市民による地域貢献活動を支援します。



サポーター制度

目指す姿

- ・ 民間の力を活かし、図書館サービスの向上を図る
- ・ 県民・市民による地域貢献活動を支援する

サポーター登録

○ロゴの付与



- 当館ウェブ・サイトへのサポーター名の掲載（電子銘板）
- 電子銘板からサポーターのウェブ・サイトへのリンク

寄附者、協賛者

ボランティア団体

県民・市民と手を携えて
進化する図書館



物的な支援

外部資金のより積極的な受け入れ体制を確立

これまでの支援

寄附金

- ・ IT書籍コーナーの整備
- ・ 資料の充実 等

物品の寄贈

- ・ 図書館バスの更新
- ・ 図書や備品の充実 等

広告協賛

- ・ 宅配サービスの配送料に充当 等



募集

- 寄附金 ⇒ 寄附金募集ページをウェブ・サイトに開設
- 物品の寄贈 ⇒ Amazonほしい物リストへの物品掲載
- 広告協賛 ⇒ 当館ウェブ・サイトへのバナー広告掲載
レシートロール紙への広告印刷等の導入

人的な支援

地域の人材と図書館サービスのマッチングと活用

ボランティア活動

これまでのボランティア活動

例：対面音訳
子ども向けおはなし会の開催
図書展示
読み聞かせ動画の制作 等



▲おはなし会



▲読み聞かせ動画



▲対面音訳



▲図書展示

マッチング、活動内容の拡充

例：保育学科学生 ⇒ おはなし会
くずし字講座受講者 ⇒ 翻刻ボランティア
読書ボランティア養成講座受講者 ⇒ 館内ツアー